

本件は、金融記者クラブ、兜倶楽部、都庁記者クラブに同時発表しています。

官民連携インフラファンドの清算終了について

都は、東日本大震災直後の電力需給の逼迫状況を踏まえ、全国のエネルギー分野への投資を通じた電力供給の安定化等を目的として、平成24年度に官民連携インフラファンド事業を実施しました。

この度、本事業に係る全てのファンドの清算が終了しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 ファンド設立の経緯

東日本大震災後のエネルギー環境を踏まえ、社会資本整備における長期的かつ安定的な資金循環システムの構築と、喫緊の課題である電力の安定供給に資するために、官民連携によるインフラファンドとして設立されたものです。

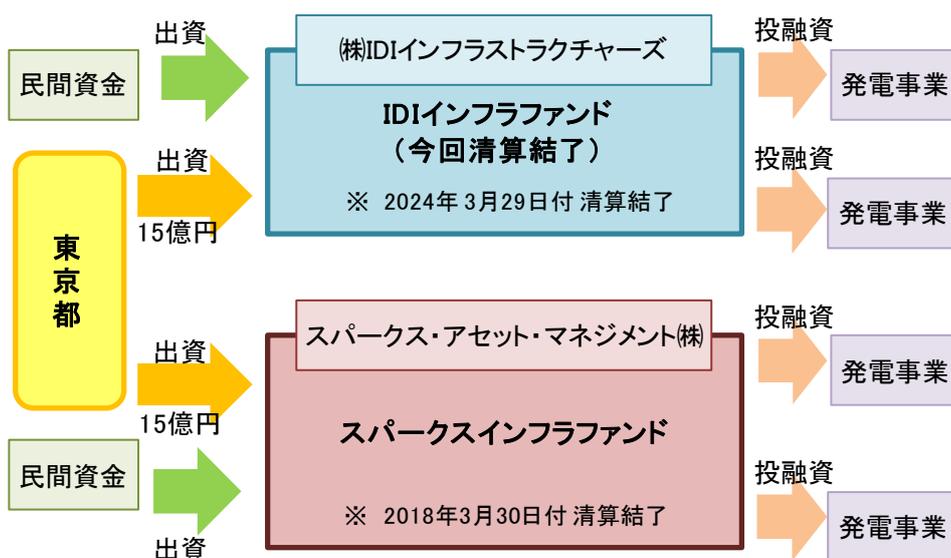
2 官民連携インフラファンドのスキーム

都が無限責任組合員（GP）を以下のとおり2者選定し、各GPにおいて、全国の再生可能エネルギー事業等への投資を実施してきました。

○官民連携インフラファンド無限責任組合員

(1) 株式会社IDI インフラストラクチャーズ

(2) スパークス・グループ株式会社



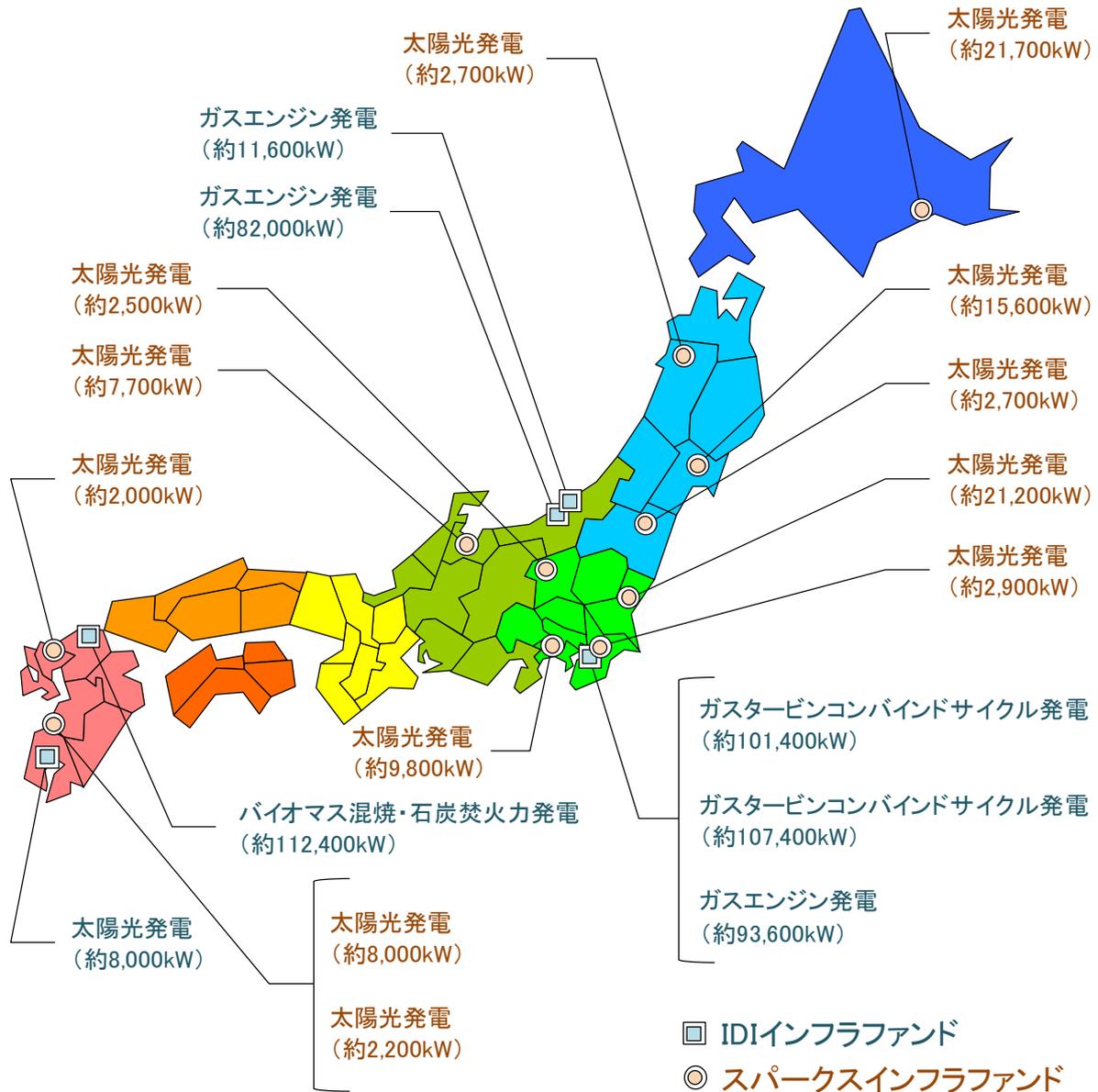
3 本ファンドの成果

本ファンドより、太陽光発電をはじめとした全国 19 か所の発電事業等に投資を実施。合計の発電出力は約 62 万 kW に上ります。

発電施設のほとんどは現在も継続して稼働しており、電力供給の安定化に一定の役割を果たしています。

都の投資実績は、出資額 30 億円に対し回収額 35.73 億円であり、回収率は 119.1% となっています。

< 投資実績の概要 >



(内訳)

・太陽光発電	13ヶ所	約11万kW
・ガス火力発電	5ヶ所	約40万kW
・バイオマス混焼/石炭焚火力発電	1ヶ所	約11万kW

※本件記載の情報について、無限責任組合員の承認が得られたため、開示しています。

4 本ファンドの概要・実績等

フ ァ ン ド 名	官民連携インフラファンド
組 合 設 立 年	2012 年
投 融 資 対 象	電力関連事業等
投 融 資 実 績	発電所:19か所 (発電出力:約62万 kW)
フ ァ ン ド 規 模	255.7 億円
都 の 出 資 額	30 億円
都 の 回 収 額	約 35.73 億円
都 の 回 収 率	119.1%

(参考) 内訳

組 合 名	IDI インフラストラクチャーズ 2 号投資事業有限責任組合	スパークス・官民連携グリーンエネルギー投資事業有限責任組合
無限責任組合員	株式会社 IDI インフラストラクチャーズ	スパークス・グループ株式会社
組 合 設 立 日	2012 年 1 月 1 日	2012 年 10 月 15 日
投 融 資 実 績	発電所:7か所 (発電出力:約 52 万kW)	発電所:12か所 (発電出力:約 10 万kW)
ファンド規模 (うち都の出資額)	167.7 億円 (15 億円)	88 億円 (15 億円)
都の回収額・率	約 12.17 億円 (81.1%)	約 23.56 億円 (157.1%)

「『未来の東京』戦略」事業
本件は、「『未来の東京』戦略」を推進する事業です。
戦略 12 稼ぐ東京・イノベーション戦略

【問合せ先】

スタートアップ・国際金融都市戦略室
戦略推進部 戦略事業推進課
電話 (直通) 03-5320-6274

Eメール S1130103(at)section.metro.tokyo.jp

※迷惑メール対策のため、メールアドレスの表記を変更しております。